

■ 明石公園のこれからの公園づくりにかかる情報収集について

■ 利用者意識について 1

- ◆ 調査手法：来園者に対する直接対面方式によるアンケート調査
 - ◆ 調査内容：樹木伐採や石垣景観の印象、お気に入りの景観ポイントとその理由、園内での利用行動、今後の公園づくりに期待すること等
 - ◆ 調査場所と人数：明石公園ルートセンサス、400名
- + 明石PTのヒアリング結果

■ 利用者意識について 2

- ◆ 調査手法：LINEアンケート（回答数:1,000名、対象:20代、30代、40代、50代、60代の男女(各100名)、兵庫県民のみ）
- ◆ 調査内容：樹木伐採や石垣景観の印象、明石公園の認知度やイメージ、来園の有無や来訪頻度、今後に期待すること等

■ SNSを用いた利用者の印象評価

- ◆ 調査手法：Instagramに投稿されたテキストの読み取り（過去5年間の経年変化を把握）
- ◆ 分析の視点：テキスト分析を通じた利用者の視点変化

■ 動植物の実態把握

- ◆ 調査手法：明石公園で活動している団体からの情報提供および資料収集
- ◆ 分析の視点：明石公園にみられる動植物の特徴